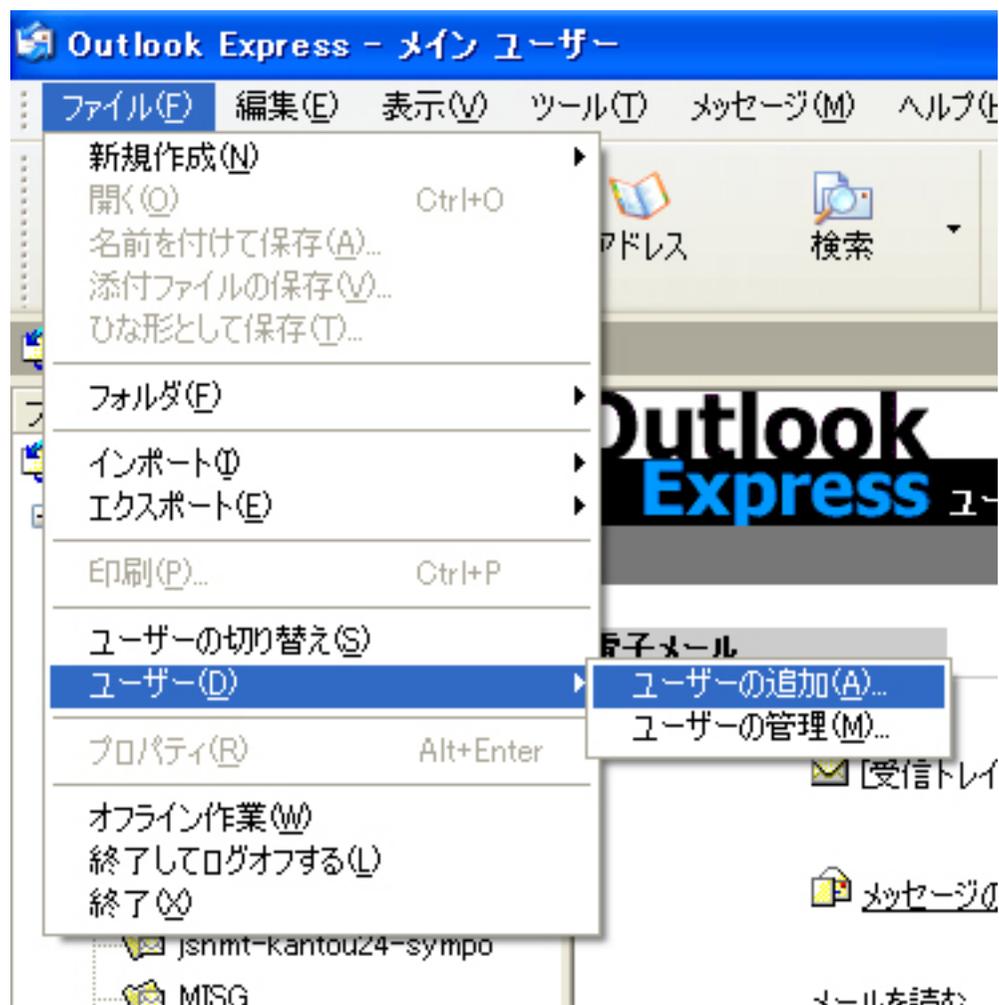


# Microsoft Outlook Expressを使って 複数アドレスを使い分ける

電子情報管理委員会作成

# ファイル → ユーザー → ユーザーの追加



# 名前の入力

ユーザーの作成

ユーザー名

名前を入力してください(N): test

パスワード

このユーザーにパスワードを要求できます。ユーザーにパスワードを要求すると、適度なセキュリティのレベルを提供できます。しかし、別のユーザーに対しては、データが表示されることとなります。セキュリティの詳細情報については、[ヘルプ] をクリックしてください。

パスワードを要求する(R)

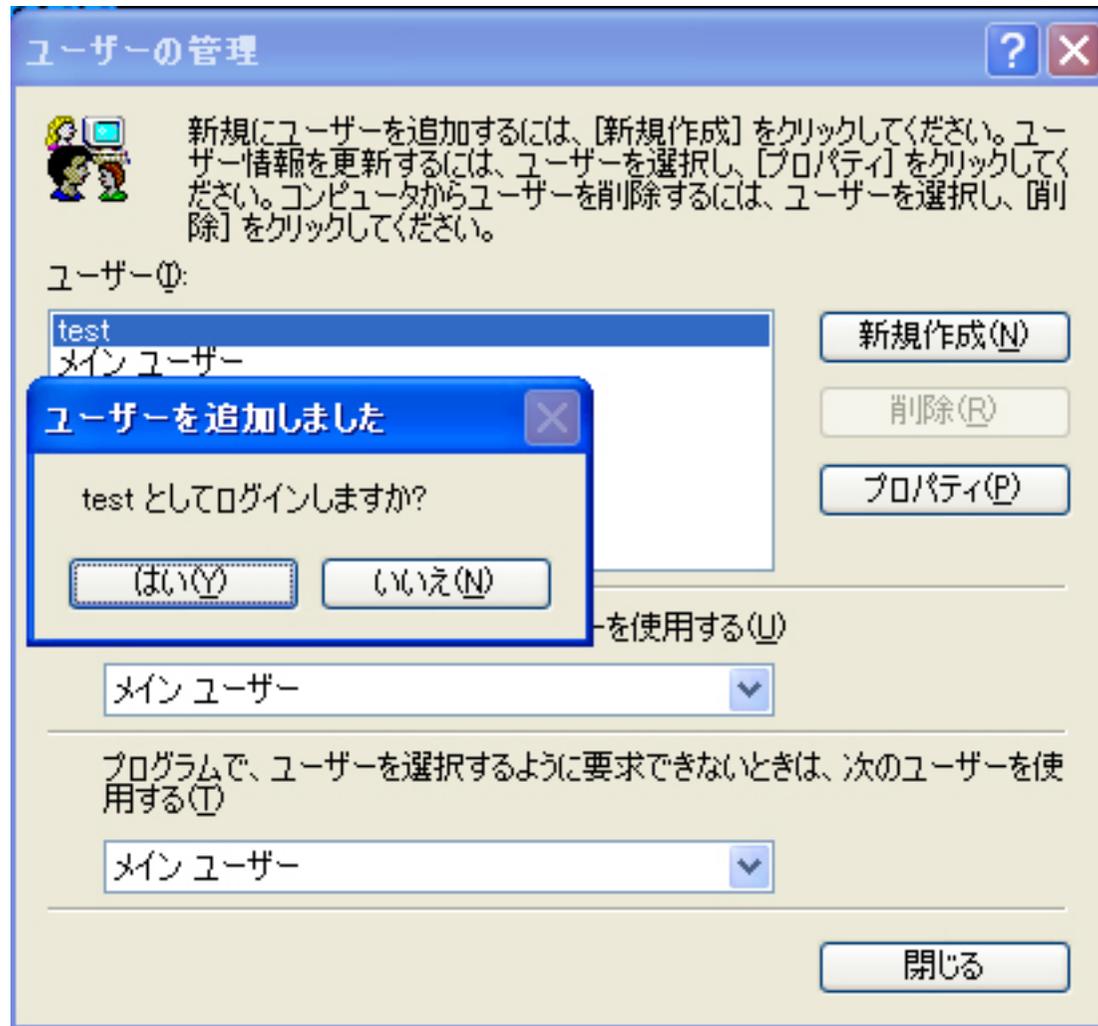
パスワードの変更(P)

ヘルプ(H)

OK キャンセル

複数人でパソコンを共有する場合などは「パスワードを要求する」にチェックを入れた方がよいでしょう

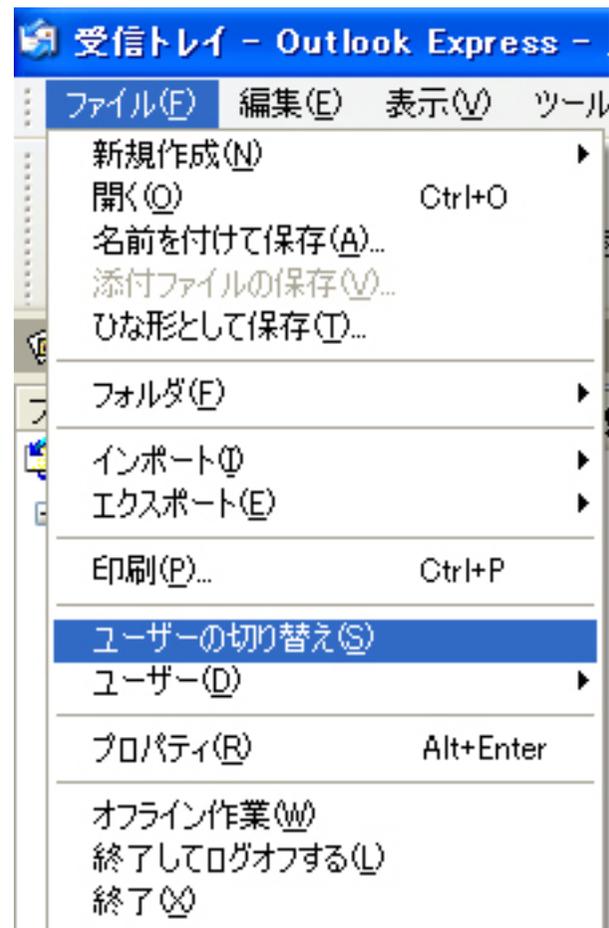
# 「はい」をクリック



後はUMINのマニュアルに沿ってアカウント設定をする

The screenshot shows a Windows-style dialog box titled 'インターネット接続ウィザード' (Internet Connection Wizard) with a close button in the top right corner. The main heading is '名前' (Name). Below the heading is a greyed-out area containing the instruction: '電子メールを送信するときに、名前が [送信者] のフィールドに表示されます。表示する名前を入力してください。' (When sending email, your name will be displayed in the [Sender] field. Please enter the name you want to display). Below this is a text input field labeled '表示名(D):' (Display Name) containing the text 'test|'. Underneath the input field is an example: '例 : Taro Chofu'. At the bottom of the dialog are three buttons: '< 戻る(B)' (Back), '次へ(N) >' (Next), and 'キャンセル' (Cancel).

# ファイル → ユーザーの切り替え



# ユーザーを選択して「OK」

